

EVENT INFORMATION

オープンスクール

要予約



LINEの公式アカウントを開いております！
学校説明会やイベントのご案内などを
随時お知らせいたしますので、左のQRコードより、
ぜひ【友だち追加】をよろしくお願いたします！

第1回 5月10日(土) 第2回 6月14日(土) 第3回 10月11日(土) 第4回 11月8日(土)

校舎見学会&体験授業

2025年 5月25日 (日)	2025年 6月8日 (日)	2025年 9月7日 (日)	2025年 5月18日 (日)	2025年 6月22日 (日)	2025年 10月26日 (日)	2025年 11月16日 (日)	2026年 1月18日 (日)
-----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	-----------------------

学校説明会

夕方説明会

2025年 4月18日 (金)	2025年 5月1日 (木)	2025年 5月26日 (月)	2025年 9月10日 (水)	2025年 10月8日 (水)
-----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

東京成徳を
体験できる
イベントが満載!

平日説明会

2025年 6月3日 (火)	2025年 9月18日 (木)	2025年 10月15日 (水)	2025年 10月31日 (金)
----------------------	-----------------------	------------------------	------------------------

文化祭

2025年
9月27日(土)・28日(日)

入試問題チャレンジ	体験授業フェア	入試問題解説会	DL説明会&体験会
8月31日(日)	7月24日(木)、7月25日(金)、 7月26日(土)、7月27日(日)	11月16日(日)、 12月14日(日)、1月18日(日)	10月26日(日)、 11月16日(日)

※開催時間、詳細、参加申込はホームページをご覧ください。

ACCESS MAP

王子神谷駅が最寄り駅ですが
東十条駅からもアクセスができます。

板橋方面からの通学は、
東武東上線成増駅から約40分

武蔵野市方面からの通学は、
JR中央線吉祥寺駅から約40分

神奈川方面からの通学は、
東急目黒線日吉駅から約60分

大宮 (35) 浦和美園 (24) 東十条 ● 王子神谷 ●

成増 (40) 池袋 (18) 王子 (2) 柏 (40)

石神井公園 (40) 上石神井 (44) 高田馬場 (24) 駒込 (6) 西日暮里 (16)

吉祥寺 (42) 中野 (38) 新宿 (30) 飯田橋 (15) 秋葉原 (49) 市川 (49)

日吉 (58) 大岡山 (46) 目黒 (34) 品川 (30) 東京 (30) 西船橋 (56)

蒲田 (49) 新木場 (48)

千葉方面からの通学は、
JR常磐線柏駅から約40分
JR総武線市川駅から約50分
地下鉄東西線西船橋駅から約55分

○内の数字は、最寄り駅(王子神谷)からの所要時間です。

【最寄り駅からのアクセス】

- 地下鉄南北線「王子神谷駅」下車、2番出口より徒歩5分
- JR線「東十条駅」下車、徒歩15分
- 王子駅より都バス4番乗り場「千住車庫前」行きに乗り「王子5丁目」下車、信号を渡って徒歩5分

未来を見据え、 世界を知る、 自分を拓く



自ら考え、社会で活躍できる力を育む



自ら考えて行動することが 夢をかなえるステップに

自分の頭で考えて判断し、行動できること — これからの時代、一人ひとりが夢に向かい、
未来の人生を充実させるために欠かせない、大切な力です。

東京成徳の生徒たちは中高一貫校の強みを活かし、一年ごとに得た学びを着実に
次の学年につなげて成長していきます。「未来を見据え、世界を知る、自分を拓く」の
教育テーマのもとに学ぶ毎日は、きっと新しい発見で輝いているはずです。



PRINCIPAL'S MESSAGE

今を生き、未来を創る — 未来への挑戦

「成徳」とは、単なる知識の獲得を超えた、人間としての成長と社会への貢献を意味します。私たちがめざすのは、変化の激しい現代社会で主体的に未来を切り拓く、真のグローバル人材の育成です。

英語力やICTスキルは重要ですが、それ以上に大切なのは、「自ら考え、判断し、行動する力」です。これは、自分の可能性を信じ、未知の領域に挑戦し、社会の課題に真摯に向き合う姿勢そのものです。

本校の教育は、生徒一人ひとりの個性を尊重し、その可能性を最大限に引き出すことをめざします。チャレンジ精神と多様性への理解は、これからの社会を生き抜く上で不可欠な力です。異なる背景や価値観を持つ人々と対話し、互いを尊重しながら協働する力を育みます。

「大善は名声をもたらし、小善は徳をもたらす」。この言葉が示すように、目立つ大きな功績よりも、日々の小さな誠実さ、絶え間ない自己研鑽こそが、真の品格を形作ります。

私たちの学校は、生徒たちの夢と可能性を育む学びの共同体です。和気あいあいとした雰囲気の中で、「品格のある触れ合い」を大切に、生徒一人ひとりに寄り添います。

最終的な目標は、生徒たちが自信を持って人生の旅路を歩み、社会に貢献する志高き人材へと成長することです。未来は、今この瞬間に私たちが紡ぐものです。共に、可能性の扉を開いていきましょう。

東京成徳大学中学・高等学校 校長
木内 秀樹



未来を見据え、 世界を知る、 自分を拓く



6年間の学びを通じて 「自律した学習者」に成長

世界はめまぐるしく変化し続けています。そんな変化に柔軟に対応し、生き抜くために
東京成徳がめざすのは、「創造性」「主体性」「チャレンジ精神」を備えた

「Distinguished Learner (自律した学習者)」の育成です。

しっかりとした知識・技能を定着させる「教え型」と、自ら考えて学びを深める「学び型」。

教員と生徒がポジティブに向き合う相乗効果により、6年間の学びを成長につなげます。



めざす進路が決まり、
目標に向かって一直線!



未来を見据える

創造性を育む教育

6年間かけてじっくり創造性を育み、しっかりとこれからの将来につなげていく。

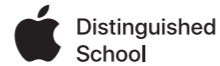
東京成徳はそんな「未来を見据えた学び」に力を入れてきました。

2020年度から全国の小学校で必修化された「プログラミング教育」を全国に先駆けて取り入れ、今後ますます重要になっていく「ICT教育」の中で、基礎的なスキルだけでなく、「ICTを活用する力」も伸ばしていきます。また、現代生活に欠かせない最先端の科学技術を学ぶ「理科教育」にも重きを置いています。



テクノロジーを活用した学び

Apple Distinguished School[®]に認定されている本校では、入学時から生徒ひとり1台のiPadを所有。すでにスマートフォンなどのデジタルツールを使い慣れている生徒も、初めて触れる生徒も、基礎から使い方を習得します。研究テーマのプレゼンテーションや校外学習・行事の記録などを通じ、「ICTを活用する力」を伸ばします。



プログラミング教育

本校では学校法人片柳学園と提携し、中学段階からコーディングを学び、ロボットの制御や簡単なゲーム作りを行っています。高校では希望者が自分でオリジナルのアプリを作る講座も設けており、学んだ知識をさらに深めていけるのが本校のプログラミング教育の特徴です。



理科教育

本校の理科教育は、実験や観察を数多く取り入れ、五感を使って学ぶことで、理科の楽しさを実感できる授業を展開しています。身近な科学現象に「なぜ？」と問い、自ら探究する姿勢を養い、知識の詰めこみではなく実生活と結びついた「生きる理科」を重視します。こうした学びを通じて、理科への興味・関心を高め、将来にわたって科学を楽しみ、活用できる力を持つ生徒を育てています。



TOPIC 1

2024~2027年の Apple Distinguished Schoolに認定

本校の継続的な教育イノベーションと、Apple製品を活用した模範的な授業実践の成果が認定されました。世界中の学校でiPadやMacを使った学習が進む中、本校もテクノロジーを活用し、生徒たちが世界をより良くするリーダーに成長することをめざしています。



TOPIC 2

5人の Apple Distinguished Educator (ADE) による革新的な授業

本校には5人のADEが在籍し、iPadを教育に活かす研究を続けています。本校に在籍するADEは、世界中の教育者が集まるADEコミュニティの一員として、お互いに協力しながら国際的な教育の発展に貢献しています。



TOPIC 3

理数探究の 新プログラムがスタート

5年生の理数探究の授業で、ドコモの「モバイル空間統計」を活用したデータ分析が始まりました。生徒たちは、携帯電話ネットワークを基にした人口統計情報を用い、沖縄を訪れる観光客データを分析。より良いビジネスプランを考案し、社会人に向けたプレゼンテーションを行います。



※Apple Distinguished School: Appleが国際的に教育効果の高さを認定している学校で、世界37か国で889校、日本国内では11校、東京都内の私立中高では、本校を含めた3校のみが認定されています。

世界を知る

チャレンジ精神を育む教育

東京成徳のすべての学びの向こうには、まだ見ぬ大きな世界が広がっています。
 学びの領域が拡大していくにつれ、生徒たちは学校という小さな枠から飛び出し、
 日本から世界へと興味のフィールドをどんどん拡張させていきます。
 中学課程では英語の基礎を固めて、全員が短期語学研修を経験し、
 高校課程ではその経験をもとにどんな世界でも活躍できる力を養いながら、
 「グローバルマインド」とともに、「チャレンジ精神」も育てていきます。



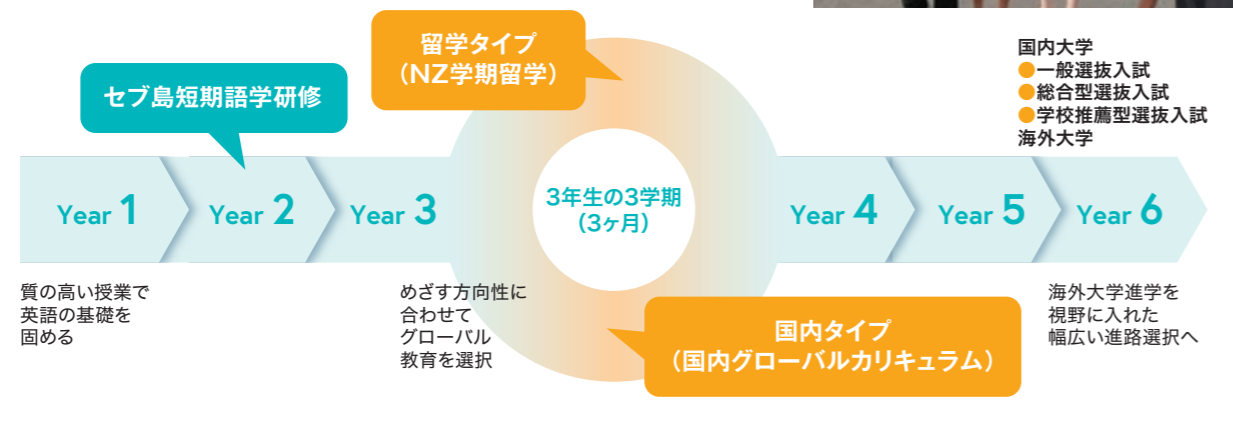
英語教育

英語はあくまでもコミュニケーションツール。英語学習を通じて世界の多様性を知り、自分自身で考えを深めて自己表現、自己実現できるようになることが大切だと私たちは考えています。一人ひとりの習熟度に応じた学びを、丁寧かつ手厚くフォローしながら指導内容のアップデートを継続し、生徒たちが未来を切り拓く力を身につけられるよう支援しています。



海外留学

本校では、2週間の「短期語学研修」(全員)と、3ヶ月程度の「学期留学」(選択制)を取り入れています。「短期語学研修」はフィリピン・セブ島の語学学校、「学期留学」はニュージーランドの現地校で学びます。日常と異なる環境に身を置いて、刺激を受けながら様々な国や地域の文化に触れることは、生徒たちの大きな成長の機会。語学力が向上するだけでなく、自立心が養われます。



TOPIC 1

AIを活用した新しい英語教育の取り組み

本校でも留学や海外大学進学をめざす生徒が増え、発音やリスニングの重要性が高まっています。今年度からELSA Speakを活用し、AIが発音を分析しながら個別に最適化された発話練習を提供。文科省の「AIを活用した英語教育強化事業実証研究」に参加し、より良い英語指導をめざしています。



TOPIC 2

様々な国の学校との国際交流

インドネシアのADSであるアル・アザール・イスラミック中学校の生徒と教員が国際交流のため来校し、本校2年生の活動を通じて交流を深めました。和室でのカルタ大会や理科室での実験、体育館でのスポーツ大会を楽しみ、放課後には学校紹介や自作アプリの披露もありました。



TOPIC 3

6年生が学生ビジネスコンテスト・アジア大会に出場

アジア太平洋地域の学生たちが企業運営や起業家精神、リーダーシップを学びながらそれぞれのビジネスプランを発表するJA Asia Pacific Company of the Year Competitionというイベントに、本校の生徒たちが日本代表として出場しました。(東京成徳グローバルプロジェクトでの取り組み)



自分を拓く

主体性を育む教育

生徒たちが潜在的に持っている、教科の枠にとらわれない豊かな才能は、自ら積極的に開拓していかなければ花開くことはありません。

本校独自のプログラム「自分を深める学習」をはじめ、ゼミ形式での探究授業である「Diversity Seminar」や、自らテーマを設定して課題解決をめざす「実地踏査型研修旅行」、グローバルな視野で進路を考える「東京成徳グローバルプロジェクト(通称GP)」は、自己の深部にある可能性を見つけ、未来の自分を思い描ききっかけとなります。



自分を深める学習

本校オリジナルのプログラムです。この授業で考えるのは、「自分とは何か」「なぜ学ぶのか」「どう生きるのか」というテーマ。変化の速い現代社会で、簡単に答えが出ないことに向き合い、仲間と意見を交わし合いながら、自分で納得できる解を導いて成長していきます。



Diversity Seminar

高校課程では、多岐にわたる専門分野から自分のテーマを選び、個人やグループで深く探究していく「Diversity Seminar(ダイバーシティゼミナール・通称ゼミ)」に参加します。主体性・創造性・チャレンジ精神を伸ばし、中学課程で培った力を最大限に活かすことをめざします。



実地踏査型研修旅行

現代社会では、数値では測れない「非認知能力」や「考える力」が重要視されるようになってきました。そこで、従来の修学旅行のカタチを変更しました。このプログラムでは、各生徒が自らの研究テーマを持ち、複数の都市に分かれて実地踏査を行い、設定した課題・仮説を調査し、自分なりに結果について考察します。



TOPIC 1

「自分」と「他者」についてより深く考える取り組みを増設

自分のことを全て理解している人はいません。他者についてはなおさらです。この事実に基づき、自分を深める学習の時間で取り組む様々なアクティビティを通じて、自分と他者とのつながりを深く考えることの大切さを学びます。



TOPIC 2

2024年度のDiversity Seminarは5講座で開講

昨年度のゼミは「人と自然とのかわり」「芸術の可能性を探ってみよう」「美味しい珈琲を淹れよう」「もったいないをサイエンスしよう」「医療ゼミ・ひとを支えるを考えよう」の計5講座が開講され、それぞれのゼミのテーマに沿った探究的な学習が進められました。



TOPIC 3

2024年度も実地踏査型研修旅行を実施

2月12日から2月15日の4日間、5年生は関西と沖縄の2拠点に分かれ、各自の論文テーマに沿って実地踏査を行いました。沖縄では米軍基地や那覇空港を調べる生徒、関西では京都の甘味処を巡り関東との違いを記録する生徒などもいて、ユニークな調査が印象的でした。



東京成徳の特色ある授業

東京成徳が誇るハイレベルな「ICT教育」や「グローバル教育」。

さらには、視野を広げて考える力を養う「探究型学習」など、

それぞれの教育メソッドを取り入れている、授業の実践例をご紹介します。



授業実践事例集を
公開しています。
こちらからご覧ください。



生徒たちの創造的な学びを支えるICT

全生徒がiPadを活用し、作曲やデジタルポスターの作成などを通じて創造力や表現力を伸ばします。さらに、各種アプリを活用して思考を可視化・共有し、協働や対話を通じて理解を深めます。また、自ら情報を探し、分析しながら自分の考えを発信する力を養うとともに、デジタル社会で必要なりテラシーも身に付けます。最先端のICT教育で、主体的に学び、未来を切り拓く力を育てます。



中川 琢雄
(ICT教育)



Diversity Seminar「美味しい珈琲を淹れよう」

少し背伸びして、大人の趣味を身に付けるゼミです。美味しい珈琲を淹れるために生徒たちは毎週、コーヒーの生豆を自分で焙煎して好みの味を探究します。普段は客として喫茶店を利用している立場をかえて、生産者・提供者としての視点から珈琲を見つめられることが魅力のひとつです。幸せなひとときを大切な人と過ごす、「逍遙遊」を垣間見てもらえればと願っています。



長原 潤一
(ゼミ)



文法を学び、創り、伝える英語教育

「学び、練習、活用」の三段階で構成。スライドを活用した文法説明から始まり、ドリル学習で基礎を固め、その後、ペアワークで実践的な使用を促進。学んだ文法を使ってポスター制作に取り組み、「This is~」の学習後には自分の関心のある国や地域の紹介、過去形では一年の振り返りなどを行い、時には発表の機会も設け、『使える英語・使うマインド』の育成をめざしています。



河村 陽介
(英語)



Diversity Seminar「人と自然とのかかわり」

これまで谷津干潟でトビハゼやコメツギガニ、ホンビノス貝などの様々な生物の観察をしてきました。この時、干潟内にゴミがいくつも漂着しているのを目の当たりにしました。当ゼミではこのゴミにフォーカスして、人の生活と自然のかかわりを考えます。干潟以外にも、ダムや東京湾についての体験を通して人と自然のかかわりを考えます。



高橋 喜徳
(ゼミ)



コミュニケーション力向上をめざした実践的な英会話

英会話の授業では、実社会での実践的なコミュニケーションスキルを目標としています。英語圏での一般的な授業の進め方を反映した、グループベースのアクティビティをたくさん行っています。少人数クラスでの授業のため、英語でコミュニケーションをとる機会を多く設けています。



Tregurtha Philip Paul
(英会話)



答えのない問いと向き合う「自分を深める学習」

「自分とは何か」「なぜ学ぶのか」「どう生きるか」を問い続ける授業です。自分を深める学習には正解も不正解もありません。例えば「貧富の差の原因は？」といった、答えがひとつではない問いについて、他者からの様々な意見を受け入れ、自分の「最適解」を模索していきます。他者の視点を理解することで自身の考え方が広がり、力強い一歩を踏み出すことができます。



塚田 洋丈
(自分を深める学習)



様々な数学体験

教え型の授業で基本的な計算や教科書の重要事項を学び、動画による自由進度学習やクリエイティブな要素を取り入れた授業デザインで主体性・創造性を高めます。予習・復習動画を作成して配信したり、ARを利用して関数の変化の様子を考察したり、Swiftを利用したアプリケーションの作成を数学とリンクさせたりします。数学嫌いを作らないためにも、数学との様々な触れ合いを大事にしています。



降矢 貴充
(数学)



今日の生活から実践できる家庭科

家庭科は生きる力を育み、より豊かな生活へと導く大切な教科です。自分らしさを表現した「衣生活実習」、健康的な食生活を意識した「栄養学と調理実習」、iPadを用いた「快適な住まいの設計」、「高齢者や妊婦疑似体験」、保育人形を用いた「乳児の世話」など、「衣・食・住」から「消費生活・家族・保育」へと発展させ、体験した知識や技術を学んだ瞬間から考え、自ら行動する授業です。



水村 一恵
(家庭科)



カリキュラムの詳細については
こちらをご覧ください。

CURRICULUM & FOLLOW

6年間のカリキュラムと きめ細やかな学習フォロー

中高一貫校の強みを活かし、全員共通となる基本的な学習は4年生までにほぼ終え、5年生以降は選択した進路に合わせた勉強ができるカリキュラムを設けています。教員は「力を引き出して伸ばす指導」、生徒は「自分で主体的に考えて学ぶ姿勢」を大切に、この「教え型×学び型」の相乗効果が将来の可能性を広げます。

教え型

習熟度別授業

英語と数学を中心に、各自の達成度に合わせた授業を行います。少人数制のクラスでの様々な形態の授業で、高い学習効果と多角的な学びを実現します。

各種講習会

夏休みや冬休みなどの長期休みを活用し、弱点の見直しや学期の内容をさらに深くまで学習する講習会を実施しています。大学受験が迫る6年生は直前講習会でサポートをします。

W担任制と進路週間 (進路サポート制度)

分野に精通する教員と担任で、生徒の進路実現をサポートする「W担任制」。個人面談時期に並行して行われる「進路週間」は、自分の興味のある分野の内容を知る貴重な機会となっています。

個人面談

中間試験後に実施される定期面談では、学習の状況について担任とじっくり話をします。高校では一人ひとりの資料に基づき、担任や進路担当者とも文理選択や進路相談に至るまで多岐にわたる面談を実施します。

BUP (ボトムアッププログラム)

習熟度に差が出る事が多い中学では、1・2年生の英語と数学の成績で判断し、本人のモチベーションを保ちながらフォローするBUP(ボトムアッププログラム)を実施します。

個別補習

「生徒と教員の距離が近い学校」として親しまれている本校では、個別の補習もフレキシブルに実施。生徒たちは、職員室前の丸テーブルを教員に気軽に質問できる場として活用しています。



学び型

● 生徒たちの声

手帳を使って スケジュールを管理できました。

入学当初は不安でしたが、先生が手帳の使い方を丁寧に教えてくれたおかげで、部活や宿題など大切な予定を忘れずに充実した一年を過ごせました！

1年生

進路週間で自分の進路について より深く考えました。

各学期に1回ずつある進路週間で、ある大学から来てくれた教授の講座が印象的で、将来は研究職に進もうと決めることができました。

4年生

英数の補習や個人面談で 自分の状況を確認できました。

定期試験後のBUP補習で主に数学や英語の基礎を確認でき、毎学期の個人面談では、担任の先生と自分の悩みや長所や短所についてじっくり話せて嬉しかったです。

2年生

親身になって模擬試験の 対策をしてくれました。

先生方が丁寧に模擬試験の対策をしてくれたり、Global Project (GP)を通じて海外進学の情報を得ることができて、希望する進路にグッと近づくことができました。

5年生

英検対策や中学範囲の総復習に 力を入れました。

高校に進学するまでに英検準2級を取りたくて、英語の先生に二次試験の練習を何回もしてもらいました。様々な教科で中学範囲の復習が丁寧なものも東京成徳の魅力のひとつです。

3年生

大学受験に向けて 様々なフォローをしてくれました。

夏と冬には受験対策の講習があり、W担任の先生には小論文や総合型選抜など専門的な質問をすることができるので、受験に向けた様々なフォロー体制が整っています。

6年生





進路指導の詳細については
こちらをご覧ください。

ADMISSION SUPPORT

様々な入試タイプに応じた 充実の進学サポート

進学は自分の未来に向かう大切なステップです。一般選抜（一般入試）だけでなく、総合型選抜や学校推薦型選抜（指定校推薦など）の可能性も視野に入れ、様々な入試タイプに対応。それぞれの生徒が希望する進路に応じて、サポート体制を充実させています。教員は時間をかけて生徒の気持ちを理解し、それぞれの「道」を一緒に見つけていきます。

担任と、希望する進路に強い教員との複眼的受験指導

受験期となる6年次は、担任の他、希望する進路に強い教員一人が受験指導につくW担任制になります。

入試方法や、志望学部学科は年々多様化しており、担任一人だけでは目が行き届かないこともあります。また、本校は大学が定めた指定校推薦枠を数多く有しています。校内選考の詳細基準や小論文の書き方など、経験豊かな教員の指導で、合格を実現していきます。



なりたい自分を実現していく進路探究

6月と11月に1週間ほど進路指導週間を設けています。生徒の希望を聞き、興味のある大学から講師を招いて出張講座を開設。毎日4講座2時間程度、講義をしてもらい、質疑応答などを通じて交流を行います。その大学へ進学した卒業生などが講座のサポート役に回ることもあり、より具体的な話を聞くことができます。そうして将来のビジョンを自分なりに思い描くことが、受験へのモチベーションとなってくれます。

長い受験期間を本気で丁寧に応援

担任によって受験指導の方法は異なりますが、ある教員は定期試験の2週間ほど前からクラスの生徒と学習記録票をやりとりして、生徒の勉強や生活のペースを把握するように努めています。

長期戦の受験期間のなかで、好不調の波も出てきます。教員の本気のコメントは生徒のやる気を促し、スランプから脱却できた、などの例もあります。



● 豊富な進路先とサポート体制



1

一般選抜の指導

6年間の効果的な学習カリキュラムのもと、継続的な取り組みを重ねることが、志望大学の合格につながります。そのため、講習会や個別補習などを頻繁に設け、それぞれの生徒に合った学習を最後まで支援します。

2

豊富な指定校推薦枠

本校の卒業生数は、高等部と併せて毎年500名以上。これに対して、大学からの指定校推薦入学枠は約**1,320名分***ほど有しているため、志望大学への推薦制度を多くの生徒が利用しています。校内での成績が選考基準となるため、積み重ねてきた努力が評価されます。

*本校の2024年度高3生に対する入学枠（4年制大学のみ）

3

グローバル進学型への対応 (国内・海外大学)

(株)留学情報館契約プロバイダ経由で、海外大学の学校推薦型選抜（指定校推薦）枠を約**50校**有しています。一定の英語力、評定平均などがあれば、スムーズに進学することが可能です。また、海外志向であっても、国内の国際教育が充実している大学を選択する生徒も増えています。

4

総合型選抜と 学校推薦型選抜（公募制）

近年、大学入試も大きく変化を遂げています。従来型の試験だけではなく、新しい学力観を各大学が示しており、人物を総合的に評価する入試が実施されるようになってきました。本校では「主体的な学び」を軸に、多様化する大学入試でしっかり結果を出しています。





2025年度の最新情報を含む、
これまでの実績を随時更新しています。

先輩たちの大学合格実績

一般選抜

2023年度の主な実績

国公立 お茶の水女子、千葉、宮崎、北見工業

私立 早稲田、上智、東京理科、明治、

青山学院、立教、中央、法政、学習院、

國學院、獨協、北里、日本、東洋、

駒澤、専修、東京薬科、昭和薬科、他

2024年度の主な実績

国公立 東京都立、埼玉、

神奈川県立保健福祉、宇都宮、

山梨県立、前橋工科大学、福島、

弘前、兵庫県立

私立 上智、東京理科、明治、青山学院、

立教、中央、法政、立命館、日本女子、

学習院、成蹊、明治学院、國學院、

獨協、東京農業、東京都市、日本、

東洋、駒澤、専修、他

2025年度の主な実績

国公立 東京都立、前橋工科大学、都留文科

私立 東京理科、立教、中央、法政、学習院、

成蹊、成城、獨協、芝浦工業、日本、

東洋、専修、神奈川、他

先生方の手厚いサポートにより
食料関係の職に就くという夢に
近づくことができました。

田代 廉真 東京農業大学 国際食料情報学部
食料環境経済学科 進学

先生方が親身に相談に
乗ってくださったおかげで
自信をもって挑戦できました。

田中 愛梨 立教大学 文学部
史学科 進学

先生方の励ましの的確なアドバイスが
大きな支えになり、大学進学について
様々な筋道を立てることができました。

下妻 胤暁 東京理科大学 先進工学部
物理工学科 進学

先生方との継続的なコミュニケーションが
自分のスキルアップに繋がったと思います。

吉岡 鷺 立命館大学 政策科学部
政策科学科 進学

留学を後押ししてくれた先生方のおかげで
今の自分があります。

長谷 唯央 上智大学 総合グローバル学部
総合グローバル学科 進学

先生方が様々な大学をご紹介くださり
夢に合う学校を見つけられました。

山岸 佑圭 玉川大学 教育学部
教育学科(初等教育専攻) 進学

学校推薦型選抜(指定校)

2023年度の主な実績

慶應義塾、東京理科、学習院、青山学院、

立教、中央、法政、東京女子、武蔵、明治学院、

獨協、芝浦工業、東京農業、東京都市、日本、

東洋、他

2024年度の主な実績

慶應義塾、東京理科、学習院、青山学院、

立教、東京女子、成城、芝浦工業、東京農業、

日本、東洋、専修、他

2025年度の主な実績

東京理科、学習院、立教、法政、立命館、

東京女子、成城、武蔵、東邦、北里、日本、

東洋、芝浦工業、東京都市、東京農業、

順天堂、他

海外進学

主な実績

サセックス大学(イギリス)

トロントメトロポリタン大学(カナダ)

ハンバーカレッジ(カナダ)

西オーストラリア大学(オーストラリア)

南オーストラリア大学(オーストラリア)

海外指定校の内訳

欧州: 9校
(イギリス: 9校)

アジア: 3校
(マレーシア: 2校、
シンガポール: 1校)

北米: 17校
(アメリカ: 13校、
カナダ: 4校)

オセアニア: 21校
(オーストラリア: 13校、
ニュージーランド: 8校)

総合型選抜・学校推薦型選抜(公募制)

2023年度の主な実績

東京外国語、慶應義塾、学習院、明治、立教、

関西、日本女子、順天堂、芝浦工業、

東京都市、東洋、武蔵野美術、他

2024年度の主な実績

上智、青山学院、東京農業、東洋、多摩美術、

他

2025年度の主な実績

上智、國學院、北里、昭和女子、他

SCHOOL EVENT 年間行事



学校行事の詳細は
こちらをご覧ください。

4月

- 入学式
- 始業式
- オリエンテーション(1年生)
- 部活動紹介

入学式で緊張した面持ちの新入生たちも、学校で2~3ヶ月過ごす内に、自然にスクールライフを満喫できるようになります。

5月

- 中間試験
- 英語校外学習(1年生)
- 体育祭(中高合同)



6学年合同で行う校内最大級のイベントです。クラス対抗やグループ対抗、個人対抗の様々な競技に熱い闘いが繰り広げられます。

6月

- 個人面談&進路指導週間
- 歌舞伎鑑賞教室(4年生)
- 高校生徒会選挙

7月

- 期末試験
- 終業式・夏季休業
- 夏期講習



2~3日の泊まりがけで、戸隠の自然に触れながら、仲間たちとともにハイキングなど、いろいろなことにチャレンジします。

8月

- 戸隠校外学習(1・3年生)
- 夏期講習

文化祭は企画から実行まで、生徒が中心となって行う「東京成徳らしさ」が詰まった特別な行事です。

9月

- 始業式
- 文化祭



10月

- 中間試験



11月

- 中学スポーツ大会
- 高校球技大会
- 個人面談&進路指導週間
- 創立記念日
- 中学生徒会選挙

スポーツ大会は中学生、球技大会は高校生だけで開催。クラス対抗で白熱した戦いが繰り広げられます。

12月

- 期末試験
- 中学合唱祭
- 冬期講習
- 終業式・冬季休業



1月

- 始業式
- ニュージーランド学期留学出発(3年生選択者)

2月

- 中学入学試験
- 校外学習(1・4年生)
- 実地踏査型研修旅行(5年生)
- セブ島短期語学研修(2年生)
- スキー教室



京都・大阪・沖縄など、自ら訪問先を選択し、様々なテーマを探究します。

3月

- 学年末試験
- ミュージカル鑑賞会(1・2年生)
- 高校卒業式
- 修了式・春季休業



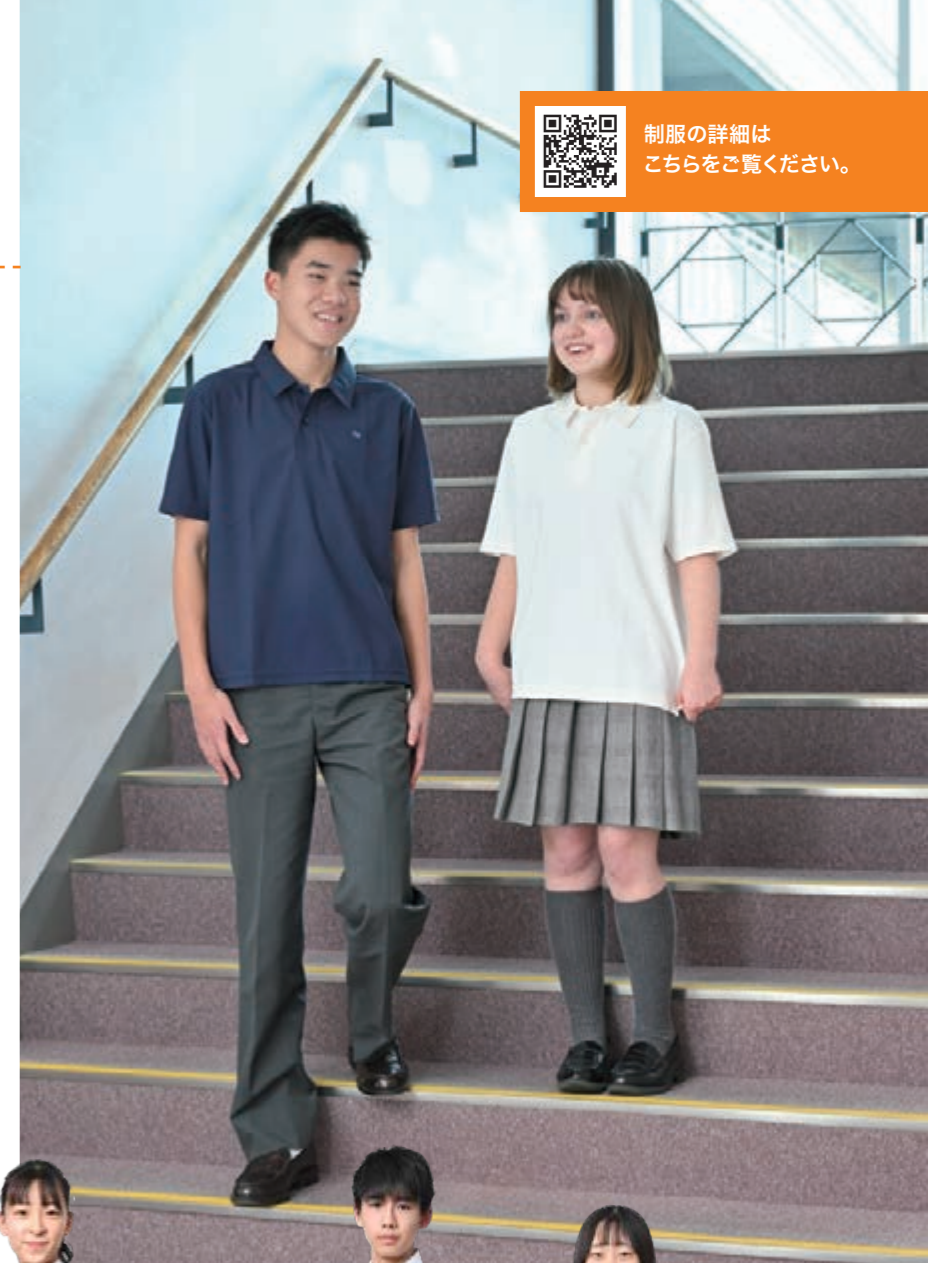
UNIFORM 制服のご紹介



制服の詳細は
こちらをご覧ください。

ネイビーとグレーを中心にした
トラディショナルなブレザータイプ。
さわやかな印象と着心地の良さで、
女子生徒にも男子生徒にも評判です。
2025年度より、夏服のラインナップに
ポロシャツが追加されました。

- 秋・冬制服(男子)
ネイビーのシングルブレザーに
ミドルグレーのスラックス
- 秋・冬制服(女子)
ネイビーのシングルブレザーに
タータンチェックのスカート
- 春・夏制服(男子)
ボタンダウンシャツにミドルグレー
もしくはグレンチェック柄のスラックス
- 春・夏制服(女子)
ブラウスにライトグレーの
グレンチェック柄スカート



クラブ活動と施設紹介

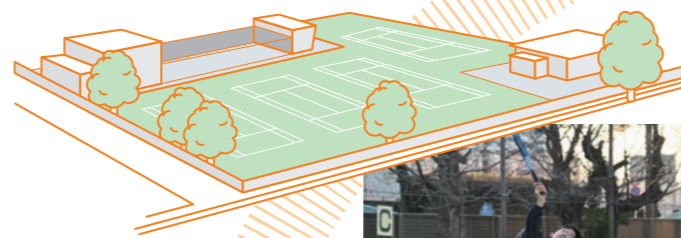


クラブ活動の詳細はこちらをご覧ください。

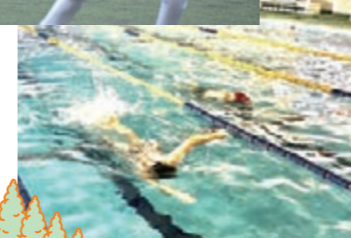
本校では運動部のみならず、文化部も積極的な活動を展開しています。活動の場は中高一貫部の施設の他、歩いて5分程の距離にある高等部、隅田川沿いの新田グラウンドの施設にまで広がります。

新田グラウンド

新田グラウンド	4,426m ²
テニスコート	砂入り人工芝4面
弓道場	28m×6射座



和室
広さ30畳ほどの和室。茶室として使えるように炉が切られ、茶道部も活動しています。



高等部

高等部グラウンド	5,361m ²
高等部総合体育館	6,330m ²
高等部第5体育館	986m ²
高等部温水プール	25m×8コース

徒歩5分

中高一貫部

一貫部グラウンド	2,400m ²
一貫部体育館	1,182m ²
一貫部武道場	568m ²



食堂
明るく開放的な食堂。日替わりランチはもちろん、丼もののラインナップも豊富です。



グラウンド
校舎に囲まれたグラウンドは、雨天にも強い全面ゴムチップ入りの人工芝。ナイトゲーム用の夜間照明も設置されています。



理科実験室
物理・地学、化学、生物の3種類の実験室があり、モーターや標本の製作といった専門的な実験を行うことができます。



ヴェリタスホール
本格的な音響・映像設備を備えた338席のホール。生徒たちの発表の場としても活用。

情報図書館
蔵書数約3万9000冊、閲覧スペースは124席。教室同様にWi-Fi環境が整っています。

活動クラブ

運動部

- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 男子サッカー
- 女子サッカー
- 男子軟式野球
- 男女水泳
- 男女陸上競技
- 女子ラクロス
- 女子ダンス
- 男子テニス
- 女子テニス
- 男女剣道
- 女子バドミントン
- 男女柔道
- 男女弓道
- 男女フラグフットボール

文化部

- 美術
- 天文
- 合唱
- ボランティア
- 吹奏楽
- 軽音楽
- 鉄道研究
- 英語
- 将棋
- 理科実験
- 放送
- 茶道
- 料理
- e-sports
- peer support